

# 平成16年3月期 第1四半期業績の概況（連結）

平成15年8月11日

上場会社名 **株式会社 ニ コ ン** (コード番号：7731 東証・大証第一部)  
(URL <http://www.nikon.co.jp>)

代 表 者 取締役会長 吉 田 庄一郎

問合せ先責任者 コーポレートセンター広報部長 佐々木 正 井 俊 之 TEL(03)3216-1032

## 1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

会計処理の方法の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無 : 有 中間連結財務諸表作成基準に準拠しつつ、投資家等の利害関係者の判断を大きく誤らせない範囲で、引当金の計上基準等に一部簡便的な方法を採用しております。

連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 連結 (新規) 2社 (除外) 1社  
持分法 (新規) - 社 (除外) - 社

## 2. 平成16年3月期 第1四半期の業績概況 (平成15年4月1日 ~ 平成15年6月30日)

### (1) 経営成績（連結）の進捗状況

(注)本第1四半期業績の概況（連結）中の百万円単位の表示金額は、百万円未満を切捨てています。

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当期(四半期)純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
16年3月期第1四半期	112,891	70	553	69
(参考)15年3月期	468,958	4,186	6,741	8,142

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
16年3月期第1四半期	0 19	0 17
(参考)15年3月期	22 03	-

(注) 四半期決算の開示は、平成16年3月期第1四半期より実施しておりますので、前年第1四半期の実績は記載しておりません。また前年第1四半期との比較についても行っておりません。

### [ 経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等 ]

精機事業では、半導体市場は回復基調にあるものの、半導体メーカー各社の設備投資姿勢は依然として慎重であり、厳しい状況が続きました。

映像事業では、市場拡大が顕著なデジタルカメラ製品においては、好調な一眼レフタイプに加え、COOLPIXシリーズの新製品「COOLPIX3100/2100」等を中心に売上げを伸ばしました。

インストルメンツ事業は、海外市場では厳しい状況が続きましたが、国内市場では堅調に推移しました。

これらの結果、当第1四半期の売上高は1,128億91百万円、経常利益は5億53百万円、当期純利益は69百万円となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総 資 産	株 主 資 本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
16年3月期第1四半期	587,837	166,595	28.3	451 01
(参考)15年3月期	576,911	162,463	28.2	439 81

(注) 四半期決算の開示は、平成16年3月期第1四半期より実施しておりますので、前年第1四半期の実績は記載しておりません。また前年第1四半期との比較についても行っておりません。

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
	百万円	百万円	百万円	百万円
16年3月期第1四半期	1,112	5,003	1,339	22,300
(参考)15年3月期	9,404	18,532	8,645	23,692

(注) 四半期決算の開示は、平成16年3月期第1四半期より実施しておりますので、前年第1四半期の実績は記載しておりません。また前年第1四半期との比較についても行っておりません。

[ 財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等 ]

当第1四半期の財政状態は前連結会計年度末と比較して以下のとおりであります。

総資産は、主にたな卸資産の増加により109億26百万円増加し、5,878億37百万円となり、株主資本は41億32百万円増加し1,665億95百万円となったことから、株主資本比率は28.3%となりました。

当第1四半期の営業活動によるキャッシュ・フローは、たな卸資産の増加があったものの、仕入債務の増加などにより、11億12百万円の収入となり、投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出などにより、50億3百万円の支出となりました。また、財務活動によるキャッシュ・フローは、社債の償還があったものの短期借入金の増加などにより、13億39百万円の収入となりました。

この結果、現金及び現金同等物の当第1四半期末残高は223億円となりました。

3. 平成16年3月期の連結業績予想（平成15年4月1日～平成16年3月31日）

[ 業績予想に関する定性的情報等 ]

現時点では業績予想の修正を行う状況にはありません。

以 上